長野県社会福祉士会・四半世紀 No.1（1992 年～）

1992 年

6 月 27 日　○長野県内社会福祉士の集い開催
　社会福祉士会設立を申合せ　出席：23 人

11 月　1 日　○長野県社会福祉士会設立総会（長野市）
　長野県内の社会福祉士 31 人で設立
　　会　長：小林好正（勤務先：宝池慈光園）
　　副会長：小池正志、森田修平
　　設立当初予算 375,000 円（H4 年度）

「Nagano Association of Certified Social Workers」　1992.11.30

NACSW-NEWS　No.3

長野県社会福祉士会ニュース　長野県社会福祉士会事務局

「長野県社会福祉士会」設立

設立総会は、平成４年11月１日に長野県社会福祉総合センターにおいて、県社会部厚生課、県社協徳武常務理事、長野大学桜田社会福祉学科長、長野県理学療法士会金井会長、長野県作業療法士協会望月会長、日本社会福祉士会設立準備委員会秋山副委員長等の来賓を迎え、正会員（社会福祉士資格をもち登録済の者）31人、準会員（社会福祉士国家試験受験取得中）10人の出席により開催した。

設立総会では、規約及び事業計画・予算等について設立準備世話人会から提案され、それぞれ原案通り承認された。続いて役員選出を行い、同会場において理事会を開催し三役及び事務局を決定した。但し、任期は規約の上では２か年となっているが、会計年度と合わせ、年度切り替えにすることにして1994年３月31日までとした。

◆　役　員
○会　長　小林好正（勤務先：宝池慈光園☎0268-27-6633）
○副会長　小池正志（勤務先：長野県社会福祉協議会☎0262-26-7330）
○副会長　森田修平（勤務先：つつじが丘学園☎0266-22-2574）
○事務局担当理事　山口光治（勤務先：富竹の里☎0262-96-7383）
○総務担当理事　塩崎豊紀（勤務先：宝池月影寮☎0268-27-6633）
○企画担当理事　中島謙二（勤務先：やすらぎの園☎0262-93-2600）
○研修担当理事　岡村　裕（勤務先：ピアやまがた☎0263-98-3888）
○総務担当理事　原田正樹（自宅：☎0266-53-8362）
○監　事　丸山克之（勤務先：丸ノ内病院☎0263-33-0385）
○監　事　小松京子（勤務先：長野県庁事務所厚生課☎0263-33-5151）
◆　事務局（小池法人内）長野市安茂里1599-2　☎0262-26-2078
（勤務先：長野県社協・人材センター262-26-7330 FAX0262-26-2089）

専門知識を向上
県社会福祉士会
長野で設立総会

施設、病院など来訪者が就任。県下の社会福祉士三十七人が正会員、資格取得を目指す十数人が準会員となって発足した。

長野市の県社会福祉総合センターで開いた設立総会では、会長に宝池慈光園（上田市）豊島の小林好正さん

やお年寄りの相談にのったり援助活動をしている社会福祉士が一日、県社会福祉士会を設立した。今後研修会などを通じ専門知識を高め合う。

（信濃毎日新聞 11月２日付）

1993 年

1 月 15 日　○日本社会福祉士会設立総会
　東京八王子アカデミーハウス、会員 313 人
　長野県から 12 人参加

3 月 27 日　第 1 回県社会福祉士会・社会福祉学会開催

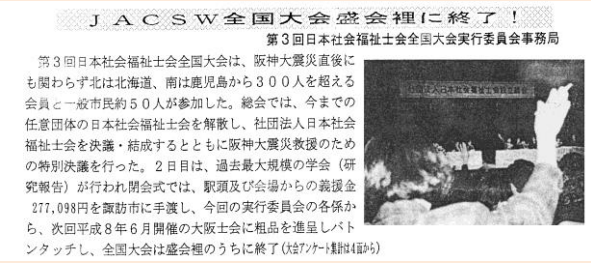
1994 年

6月　4日　○第３回総会　　会長：小林好正　　副会長：小池正志、森田修平
　○長野県社会福祉士会設立３周年記念講演
　　講師：橋本正明氏（日本社会福祉士会会長）

1995 年

1 月 17 日　○阪神淡路大震災発生

1 月 19 日　○第３回日本社会福祉士会全国大会を
　諏訪市で開催（都道府県士会単独初）
　　２日前に発生した大震災のために
　100 人を超える関西以西の参加者が
　参加できない中で、社団法人化決議
　　パネルディスカッション：専門職間のネットワークをめざして
　　パネラー：鎌田實氏（諏訪中央病院院長）／田中雅子氏（日本介護福祉士会長）他



ＪＡＣＳＷ全国大会盛会裡に終了！

第３回日本社会福祉士会全国大会実行委員会事務局

第３回日本社会福祉士会全国大会は、阪神大震災直後にも関わらず北は北海道、南は鹿児島から３００人を超える会員と一般市民約５０人が参加した。総会では、今までの任意団体の日本社会福祉士会を解散し、社団法人日本社会福祉士会を決議・結成するとともに阪神大震災救援のための特別決議を行った。２日目は、過去最大規模の学会（研究報告）が行われ閉会式では、駅頭及び会場からの義援金277,098円を諏訪市に手渡し、今回の実行委員会の各係から、次回平成８年６月開催の大阪士会に粗品を進呈しバトンタッチし、全国大会は盛会裡のうちに終了（大会アンケート集計は４面から）

1996 年

5 月 18 日　○平成８年度　長野県社会福祉士会総会
　会長：宮島渡（勤務先：アザレアンさなだ）、副会長：小池正志、西澤範昭

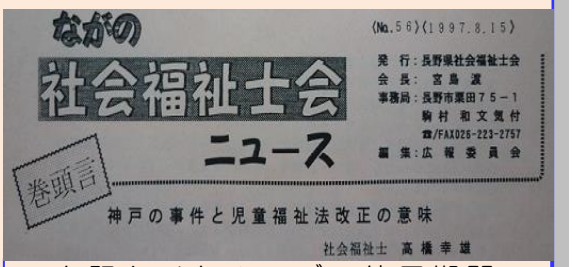
12 月　1 日　○高齢者の介護に関する相談事業（郵便貯金振興会委託）開始
　○長野県士会　正会員 100 人突破

1997 年

2月 15 日　○県士会ニュースNo.５０号達成

11 月　1 日　○介護保険を考える公開セミナー
　　（社会福祉・医療事業団助成事業）
　約 600 人参加小諸市民会館に

12 月 20 日　○長野県社会福祉士会設立５周年記念式典
　日本社会福祉士会 橋本正明会長臨席



ながの社会福祉士会ニュース

〈No.56〉(1997.8.15)

発　行：長野県社会福祉士会
会　長：宮島渡
事務局：長野市栗田７５－１
駒村和文気付
☎/FAX026-223-2757
編　集：広報委員会

巻頭言

神戸の事件と児童福祉法改正の意味

社会福祉士　高橋幸雄

上記タイトルロゴの使用期間
No.45(1996.9)～No.77(2001.4)

編集：長野県社会福祉士会 20 周年記念事業プロジェクトチーム